

# ヘルプカードをご利用ください

## ヘルプカードとは

- ・聴覚障がいや言語障がい、知的障がいのある人など、一見、障がいがあるとは分からない人が、障がいの内容や緊急連絡先、必要な支援などを前もって記入して携帯することにより、必要なときに周囲の人に見せて自身の障がいへの理解や助けを求めるために使用するものです。

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード



かすがいし  
春日井市



## 準備について

- ・まず、ヘルプカードを春日井市役所障がい福祉課などで受け取るか、ホームページからダウンロードしてください。
- ・次に、この用紙の裏面を参考に、必要事項を記入してください。
- ・記入した内容をよく確認し、折って財布などに入れて携帯できるようにしてください。

## こんなときに使えます

- ・外出しているときなどに急に体調が悪くなり、家族や支援者が近くにいない場合に、周囲の人にカードを見せて、必要な助けを求めやすくなります。
- ・緊急時以外でも、周囲の人にカードを見せて必要な配慮を求めやすくなります。

## 気をつけていただきたいこと

- ・ヘルプカードに記入した内容は重要な個人情報ですので、紛失したり必要のないときに他人に見せたりしないよう、ご注意ください。
- ・記載内容に変更が生じた場合は、最新の情報にしてください。

配布対象者：援助や配慮が必要で、希望する人

配布場所：市役所障がい福祉課、東部市民センター、基幹相談支援センター  
しゃきょう（総合福祉センター内）、市ホームページからのダウンロード、郵送

※希望者本人または家族や支援者からの口頭のお申し出により、無償で配布

お問い合わせ 春日井市障がい福祉課

Tel : 0568-85-6186 Fax : 0568-84-5764

## 記入の仕方

### 【記入日】

- ヘルプカードに記入した日を書いてください。
- 記載内容を変更した場合は、記入日も修正してください。

### 【氏名、性別、血液型、生年月日、電話番号、住所】

- ヘルプカードが必要な本人のことを記入してください。
- 生年月日は、元号の変更による誤認を防止するため、西暦で記入してください。

### 【障がい・病名等】

- 障がいの内容や病名などについて記入してください。複数あるときは、主たるものから記入してください。

### 【症状や対応】

- 外出時に予想される症状や、その時に周囲の人をお願いしたい対応について記入してください。

### 【緊急連絡先①】

- 家族など、最優先で連絡してほしい連絡先について記入してください。

### 【緊急連絡先②】

- 「緊急連絡先①」に連絡しても繋がらなかった場合に連絡してほしい連絡先を記入してください。（例：保護者の勤務先、本人が普段通っている事業所、別居の家族 など）

### 【かかりつけ医（おもな診療科）と連絡先】

- 複数ある場合は、もっとも必要な医療機関を記入してください。

### 【飲んでいる薬】

- 複数ある場合は、重要度の高いものから記入してください。

### 【お願いしたいこと・苦手なこと】

- ヘルプカードの内容を見せる相手に知ってほしい内容を自由に記入してください。  
例：「短く簡潔な言葉で説明してください。」「目が不自由なので、読み上げてください。」「パニックになっていたら、静かな場所に誘導してください。」「大きな音が苦手です。」「耳が聞こえず、筆談もできません。手話ができる人はいますか。」「耳は聞こえますが、言葉を発することができないので、書いてお伝えします。」